

学校通信

ひがしやま 第8号

発行日 令和7年5月8日(木)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○授業時数の削減について。

今年度から別府市内の小中学校では、原則週授業時数を29時間から28時間以内としています。これは昨年度の第2回別府市議会定例会の一般質問で明らかになった、市内の小中学校が平均で標準授業時数を超えている状況を鑑み、別府市教育委員会の指導のもと進めるものです。

本校は昨年度の試行どおり、今年度も月曜日の授業時数を5時間とします。

さらなる授業時数の削減については、今後、他校の取組状況や天候等による休校などを考慮しながら検討します。

★★

○全市一斉の定時退勤日及び学校閉庁日の設定について。

1 第3水曜日を全市一斉定時退勤日に設定しています。

2 原則として、8月13日から15日を学校閉庁日とします。

この2点については、別府市教育委員会が策定・推進する「別府市立学校業務改善計画(第2期)」において、教職員の勤務実態を改善するための具体的な取組みです。スケジュールにも関わりますので、お知らせするとともに、ご理解をお願いします。

★★

○別府市フリースクール等利用支援補助金交付について。

別府市教育委員会から周知依頼がありましたので、お知らせします。昨年度からスタートした制度です。「別府市フリースクール等利用児童生徒支援補助金」制度に基づき、フリースクール等(要綱に定める基準等満たしていること等)に支払う利用料を補助します。詳細は別府市教育委員会のHPをご覧ください。別府市教育委員会学校教育課に直接おたずねください。

★★

○校長室での面談について I。

5月2日(金)から、校長室で面談を開始しました。中学校2年生から行っています。子どもたちの考えや思っていることを少しでも知ることができればと思っています。

気のせいか(失礼!)、慣れたからか、昨年度の面談時と比較して、進路や将来について、具体的なビジョンがあり、態度や発言が堂々としていました。強い意思を感じましたし、冷徹に自己分析ができ、そんな姿をみて、段々、大人になっていくんだなあと感じました。

子どもたちの名言をいくつかご紹介。①「この学校でよかった」②「モノづくりは、人の生活を豊かにできる」③「クラスは団結力があり、問題があっても対応できる」④「将来は、海外で仕事をしたい。本校は英語に限らず、多様な言語に満ちている」×2